

平成30年度地域少子化対策重点推進事業実施計画書（市町村分）

都道府県名

富山県

|  |   |                            |          |          |
|--|---|----------------------------|----------|----------|
| 市 町 村 名  | 高岡地区広域圏事務組合   |                            |          |          |
| 事 業 名  | 広域婚活支援事業  | 所要見込額                      | 2,442 千円 |          |
| 実 施 期 間  | 交付決定日 ~ 平成31年3月31日  |                            |          |          |
| 地域の実情と課題<br>(これまでの市町村における少子化対策の取組全体及びその効果検証等から浮かび上がった地域の実情と課題について記述) | <p>高岡地区広域圏（高岡市、氷見市、小矢部市で構成）では、年少者の人口減少が続いており、その要因として、20代後半から30代の未婚率の高さが挙げられる。（平成22年国勢調査富山県との比較で、男性が2.5ポイント、女性が1ポイント程度高い。）</p> <p>高岡地区広域圏事務組合では、平成28年度から仲人的な役割をする「縁結びボランティア」による婚活支援に取り組んでいるが、独身者よりもその家族、特に独身男性の親からの相談や問い合わせが非常に多い。それに対して独身者本人が婚活に消極的であったり、コミュニケーションに対する積極性が見られない傾向がある。単なる出会いの場づくりではなく、出会いの後も二人を後押しするなど、より積極的な支援が必要となっている。</p> <p>また、構成市を含んだ近隣市町村の中でも、婚活を支援するボランティアによる「仲人」的な事業が開始され、一定の成果になってきているが、事業が継続されるにつれて、単独の自治体での結婚希望者のマッチングに限界があるという状況が浮かんできている。</p>  |                            |          |          |
| 市町村における少子化対策の全体像及びその中での本事業の位置付け                                      | <p>当組合を構成する各市において策定が進められた総合戦略では、いずれも、少子化対策としての一連の事業、目標として、「結婚」の段階を含めた総合的な対策を掲げている。その中では、単独の事業に加えて、「広域的な取り組み」「隣接市との連携」に言及している状況にある。</p> <p>圏内各市の婚活支援の取り組みについては、6年前から事業を継続して実施しているところもあれば、2年未満のところもあり、市によって取り組み状況が異なっている。この現状を踏まえながら、当組合が構成市の事業を補完しつつ連携していくことで、市単独の事業を行うよりもマッチングの機会が増え、カップル成立数や成婚数の増加が期待される。</p> <p>加えて、平成26年度から「富山マリッジサポートセンター」が設置され、県下全域での情報端末を活用した婚活支援事業に着手されており、また平成28年度に富山県結婚支援ネットワークが形成されたことから、こうした事業とも連携協調をとりながら、総合的かつ広域的な婚活支援事業を実施していくものである。</p>  |                            |          |          |
| 少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標                                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・圏内縁結びボランティアの活動による成婚数：H29までの累計20組、H31までの累計50組</li> <li>・セミナーやイベント実施後の参加者アンケート：「満足」の回答が70%（平成29年）<br/>同アンケート：「満足」の回答が80%（平成31年）</li> </ul>  |                            |          |          |
| 参 考 指 標  | <p>※婚姻数、婚姻率、出生数、出生率等</p> <p>①構成3市婚姻数、婚姻率、出生数、出生率(平成28年度富山県人口移動調査及び人口動態統計(富山県厚生部医務課)より)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高岡市 婚姻数713人、婚姻率4.3、出生数1,181人、出生率6.9</li> <li>・氷見市 婚姻数171人、婚姻率3.6、出生数229人、出生率4.8</li> <li>・小矢部市 婚姻数106人、婚姻率3.6、出生数189人、出生率6.2</li> </ul> <p>②20代後半～30代未婚率(平成27年国勢調査結果より)(男性、女性)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・25～29歳:富山県73.6%、59.4%、高岡市73.1%、59.1%、氷見市 76.4%、62.3%、小矢部市75.0%、60.3%</li> <li>・30～34歳:富山県47.9%、32.6%、高岡市48.8%、33.7%、氷見市 54.0%、36.3%、小矢部市53.3%、36.0%</li> <li>・35～39歳:富山県36.2%、21.7%、高岡市37.2%、23.3%、氷見市 40.8%、22.9%、小矢部市39.6%、25.4%</li> </ul> |                            |          |          |
| 事 業 内 容  | 1 優良事例の横展開支援事業  | 所要見込額                      | 2,442 千円 |          |
|  | (1) 結婚に対する取組  | 所要見込額                      | 2,442 千円 |          |
|  | 個別事業名   | 広域婚活支援事業(縁結びボランティアによる婚活支援) | 所要見込額    | 1,949 千円 |
|  | 個別事業名   | 広域婚活支援事業(出会いのきっかけづくりの実施)   | 所要見込額    | 493 千円   |
|  | (2) 結婚、妊娠・出産、乳児期を中心とする子育てに温かい社会づくり・機運の醸成の取組   | 所要見込額                      | 千円       |          |
|  | 個別事業名   |                            | 所要見込額    | 千円       |
|  | 個別事業名   |                            | 所要見込額    | 千円       |
| 2 結婚新生活支援事業  | 所要見込額   | 千円                         |          |          |
| 上記「事業内容」について、「地方創生推進交付金」の申請の有無                                       | 無   | 「有」とした場合の事業名               |          |          |

(注)

- 1 「地域の実情と課題」には、これまでの市町村における少子化対策の取組全体及びその効果検証から浮かび上がった地域の実情と課題について記載する。
- 2 「市町村における少子化対策の全体像及びその中での本事業の位置付け」には、地域の実情及び課題を踏まえた、市町村における少子化対策の全体像及びその中での本事業の位置付けを記載する。特に、本事業により、地域の課題がどのように解決されるかについて記載すること。
- 3 「少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標」については、地域の実情及び課題を踏まえ設定した、市町村の少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標を達成予定時期を含め記載する。また、各市町村は少なくとも平成31年度終了時点で、各自治体において効果検証を実施し、都道府県にその結果を報告すること。
- 4 「参考指標」には、各市町村の婚姻数、婚姻率、出生数、出生率のほか、その他参考となる指標を記載するとともに、毎年、その推移を報告する。
- 5 「上記「事業内容」について、「地方創生推進交付金」の申請の有無」は、地域少子化対策重点推進交付金との重複を排除するためのチェック欄です。（「無」が前提となります）
- 6 適宜参考となる資料を添付すること。

平成30年度地域少子化対策重点推進事業実施計画書（市町村分）個票

市町村名 高岡地区広域圏事務組合  
 本事業の担当部局名 総務課

|                                |   |
|--------------------------------|---|
| 事業メニュー                         | 優良事例の横展開支援  |
| 区分                             | 結婚に対する取組  |
| 関連事業メニュー                       | 1-(2) 各地域において結婚支援を行うボランティア等（マリッジサポーター等）の育成、組織化、交流体制の構築等により、各地域で結婚を希望する者が適時適切に相談できるような体制の整備や、新たなマッチングを実現するための取組  |
| 個別事業名                          | 広域婚活支援事業（縁結びボランティアによる婚活支援）  |
| 実施期間                           | 交付決定日 ～ 平成31年3月31日  |
| 所要見込額                          | 1,949 千円 補助率： 1/2 （交付金所要額： 975 千円）  |
| 各区分における取組の全体像及びその中での本個別事業の位置付け | 高岡地区広域圏事務組合が行う広域婚活支援事業では、①縁結びボランティアによる婚活支援、②県が行う結婚支援事業との協力・連携、③出会いのきっかけづくりの実施を三つの柱として、総合的な結婚への支援を行う。本事業はこれらのうち、①に位置づけられる。   |
|                                | <p>（個別事業の内容）</p> <p>広域婚活支援事業では、縁結びボランティアによる結婚支援に重点をおき、ボランティアの活動を支援することでマッチングや引き合わせの増加、そして成婚カップルの誕生を目指す。ボランティアの情報交換の場となる定例会の開催、また活動経費の助成（一部負担）を行うことでボランティアの負担軽減を図る。</p> <p>ボランティアの育成については、初任者から経験者、さらに概ね経験2年以上のベテランボランティアに至るまで、各段階に応じた研修を実施し、困難事例にも対応できるボランティアを育成する。あわせて、イベントやセミナーにもボランティアに関わってもらうことで、婚活の現状を把握していただくとともに、参加者へこの事業を紹介する機会とする。</p> <p>この事業は、単市での取り組みよりも、構成市とともに取り組むことでより広域の特性を生かせるものであり、3市ボランティア合同交流会を開催するなど、市域を超えた交流の場をより多く創出する。</p> <p>今年度からの取り組み事項としては、まず1つ目に、ボランティア及びサポート登録者の交流会を年2回開催することである。サポート登録者の中に、一度も引合せに至らない方が増えているという課題があり、その方々にも出会いの機会を作りたいというボランティアの強い要望を受け、昨年度までで一定の成果があった「親向けセミナー」を取りやめ、今年度からは当人同士の出会いの機会づくりに重点をおき、この交流会を開催する。交流会では、一般的な婚活イベントに参加するには勇気が出ない登録者や年代ごとに分けた小規模な催しを望む登録者、又は、マッチングに中々至れない登録者に向け、ボランティアのフォローを受けながら、出会いの機会を設けることができるよう取り組むものである。</p> <p>2つ目は、企業・団体へ当組合の事業を周知することに力を入れることである。具体的には、サポート登録者の人数が増えないため、マッチングの数が伸び悩んでいるという現在の課題を受け、サポート登録者を増やすべく、当事業を企業や団体に紹介し、まずは敷地内にポスターやチラシを掲示していただくよう企業団体へ働きかけることである。</p> <p>また、平成31年度以降には、企業や団体として当組合の結婚支援事業に登録していただき、ボランティアが抱える個人登録者とのマッチングが可能となるよう、企業・団体の事業登録の仕組み作りを検討し始めたい。ボランティア同士の合同交流に引き続き、企業・団体との連携についても、構成3市である高岡市・氷見市・小矢部市と共に取り組むことも視野に入れ、3市の担当者間で十分検討し、広域の特性を生かし、市域を超えた交流の場の創出に努めたい。</p> |

- 縁結びボランティアによる婚活支援…3市ボランティア対象
- (1) ボランティア養成講座：年2回実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・396千円
- ①縁結びボランティア初級・中級・上級講座&ボランティア交流会（9月頃実施）  
 参加目標人数 初級研修20名・上級研修20名 達成率100%、中級研修30名 達成率100%  
 ※経験年数が3年以上のボランティアに対し、新たに「上級研修」として、これまでの講師の話しを聴講するだけの受け身の研修だけでなく、グループワークを主とした実践的な研修も取り入れるもの。  
 ※研修時に各構成市の新規ボランティアが何名であるか現時点で不明のため参加人数不確定  
 ※研修後、3市のボランティアが交流する場を設ける。  
 【委託料：396千円（内訳①+②）】  
 （内訳①147千円）  
 講師謝金54千円（54,000円×1名）  
 資料印刷代39千円（@20円×20名×30枚×1.08、20円×20名×30枚×1.08、@20円×30名×20枚×1.08）  
 企画運営・消耗品購入等54千円（正規スタッフ@2,025円×12時間×2人、消耗品購入費5,400円）
- ②縁結びボランティア初級・中級講座（3月頃実施）  
 参加目標人数 初級研修20名 達成率100%、中級研修30名 達成率100%  
 ※経験年数が2年以上のボランティアに対し、これまでの講師の話しを聴講するだけの受け身の研修だけでなく、サポート時の困難事例をお互いに話し合い、負担に思うことをボランティア同士で解決に導ける研修を取り入れるもの。  
 ※研修時に各構成市の新規ボランティアが何名であるか現時点で不明のため参加人数不確定  
 （内訳②249千円）  
 講師謝金162千円（54,000円×3名）  
 資料印刷代33千円（@20円×20名×30枚×1.08、20円×30名×30枚×1.08）  
 企画運営・消耗品購入等54千円（正規スタッフ@2,025円×12時間×2人、消耗品購入費5,400円）
- (2) ボランティア及びサポート登録者の交流会：年2回実施・・・・・・・・・・・・・・・・81千円  
 参加目標人数（1回にあたり）20名 達成率100%  
 ※一般的な婚活イベントに参加するには勇気が出ない登録者や年代ごとに分けた小規模な催しを望む登録者、又は、マッチングに中々至れない登録者に向け、自己啓発を促すようなミニセミナーを開催し、同時にボランティアのフォローを受けながら、交流会で出会いの機会を設けるもの。  
 【委託料：81千円】  
 司会65千円（32,400円×2名）  
 事務費16千円（印刷@30円×20名×4枚×1.08×2回、消耗品5,400円×2回）
- (3) ボランティア活動助成（面会の際にかかる交通費、通信費等）・・・・・・・・・・1,150千円  
 ボランティア活動助成金として、圏域内構成3市の婚活支援活動ボランティア団体に助成  
 ・1人あたり定例会（年間12回開催予定）交通費等5,000円  
 ・対象者との面談又は引合せ1回につき1,000円  
 @5,000円×90人+1,000円×700回=1,150,000円
- (4) 企業・団体へのボランティア事業周知・・・・・・・・・・・・・・・・・・35千円  
 事業PRチラシ作成費用  
 A4用紙代2千円（@681円×2冊×1.08=1,471円）  
 印刷33千円（@30円×1,000枚×1.08=32,400円）
- (5) 役務費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・203千円  
 ボランティア保険@1,000円×90人=90,000円  
 郵便料（定例会通知、イベント案内等）113,000円
- (6) 需用費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・49千円  
 消耗品 ボランティア名刺・名札、新規ボランティア用ファイル等一式
- (7) 賃借料 定例会会場借料・・・・・・・・・・・・・・・・・・35千円
- （合計 1,949千円）

○次年度以降に向けた事業の方向性  
 ・ボランティアをさらに増やし、研修内容を充実させること。また、事業開始から時間が経ったこともあり、ボランティア自身のモチベーションを改めて高めるとともに、イベントやセミナーにおいてもボランティアが活躍できる場を増やしていく。

○事業実施にあたっての留意点  
 ・本事業の実施にあたっては、実施要領記載の留意事項を踏まえて実施することとする。

|                                       |  |
|---------------------------------------|--|
| <p>・個別事業の重要業績評価指標 (KPI) 及び定量的成果目標</p> | <p>○ボランティア養成講座</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加目標人数: 初級研修20名、中級研修30名、上級研修20名 (達成率100%)</li> <li>・広域縁結びボランティアの登録数: 累積30名 (現状24名)</li> <li>・参加後のアンケート: 「研修後に意識と行動が変わると思う」の回答が70%</li> <li>・参加後のアンケート: 「研修内容が今後の活動に役立つと思う」の回答が75%</li> <li>・ボランティアの支援を受けたサポート登録者の満足度 (アンケート): 70%</li> </ul> <p>○ボランティア及びサポート登録者の交流会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(ボランティア)参加目標人数: 各10名 (達成率100%)</li> <li>・(ボランティア)参加後のアンケート: 「満足」の回答が70%</li> <li>・(ボランティア)参加後のアンケート: 「本日の交流会で実践的に活動できたと思う」と回答した人数7名 (参加目標人数10名中)</li> <li>・(サポート登録者)参加目標人数: 各10名 (達成率100%)</li> <li>・(サポート登録者)参加後のアンケート: 「満足」の回答が70%</li> <li>・(サポート登録者)参加後のアンケート: 「次回も参加したいと思った」の回答が70%</li> <li>・(サポート登録者)参加後のアンケート: 「友人に薦めたいと思った」の回答が70%</li> </ul> <p>○ボランティア活動助成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広域縁結びボランティアの登録数: 累積30名 (現状24名)</li> <li>・広域縁結びボランティア事業サポート登録者数: 累積130名 (現状113名)</li> </ul> <p>※昨年度比で19名の増 (H29年2月時点で94名→H30年2月時点で113名) のため、年間約20名の増、また、企業・団体への事業周知による登録者の増を年間10名とし、さらに、途中辞退者と51歳到達による退会者で年間13名減を見込んだ結果、現状よりも17名の増として目標値を設置するもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サポート登録者数に対する引き合わせ成立者数の割合: 70% (現状60%)</li> </ul> |
| <p>・都道府県との連携・役割分担の考え方及び具体的方法</p>      | <p>当組合では婚活支援利用者にとやまマリッジサポートセンターを紹介して利用促進を図り、また同センターが実施するセミナーやイベントの情報提供をいただいてそれをボランティアに提供することで、圏域住民の出会いの間口が広がるよう努めている。また、富山県結婚支援ネットワーク会議が設立され、各市町村の婚活情報を県のサイトに掲載していただけるようになったことから、組合の情報も積極的に提供していく。</p>   |
| <p>・民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法</p>     | <p>※優良事例の横展開支援を実施する場合、記載してください。</p> <p>これまで、縁結びボランティアの募集についてJA, 保険会社、結婚式場等へ広報依頼をしてきたが、今後は当組合が行うイベントやサポート希望者の募集等についての広報を県内の一般企業や団体にも依頼し、イベント実施への協力については各市の商工会議所との連携も検討する。</p>   |
| <p>・男女共同参画部局など関係部局等との連携・配慮事項</p>      | <p>※優良事例の横展開支援事業を実施する場合、記載してください。</p> <p>(関係部局等) 高岡市男女平等・共同参画課</p> <p>(配慮すること) 事業内容全般にわたり、特定の価値観を押し付けたり、プレッシャーを与えたりしないこと、多様な生き方があることも尊重するように留意する。</p>  |
| <p>・委託契約の有無及び契約方式</p>                 | <p>※優良事例の横展開支援事業を実施する場合、記載してください。</p> <p>■有 (以下の①～③から該当するものを選択してください) □無</p> <p>□①企画提案方式 (プロポーザル方式、コンペ方式等) □②競争入札方式</p> <p>■③随意契約 [事業の内容: ボランティア向け研修、イベント等]</p> <p>(①を除く) [随契の理由: 県内で自治体が行う婚活事業の多くを手掛け、自治体婚活支援のノウハウや実績があり、氷見市と小矢部市の事業も担当しているため、圏域内の婚活の取組み状況を考慮した上で事業を実施できる唯一の事業所であるため。]</p>  |
| <p>・システム等導入に係る管財部局の確認</p>             | <p>※優良事例の横展開支援事業を実施する場合、記載してください。</p> <p>該当する取組の有無: □有 (取組名: ) □無</p> <p>□有の場合の担当部局:</p>   |

(注)

1 「所要見込額」には、本交付金の対象経費支出予定額を記入すること。また、金額の根拠となる資料（見積書等）を添付すること。併せて、「うち交付金所要額」には「所要見込額」に補助率を乗じた額（千位未満切り捨て）を記入すること。

2 「各区分における取組の全体像及びその中で本個別事業の位置付け」には、各区分（①結婚に対する取組、②結婚、妊娠・出産、乳児期を中心とする子育てに温かい社会づくり・機運の醸成の取組、③結婚新生活支援）ごとに、既存事業や他省庁補助金等事業なども含め、全体としてどのような取組を行うか、その中で、本個別事業がどのような位置付けにあるのか、どのように他事業との取組連携しているのかを記載すること。

3 「事業内容」には、個別事業の具体的内容を記載する。また、事業内容を検討する上で参考とした既存事業があれば、都道府県名又は市町村名、事業名を記載すること。

※個別事業を次年度以降も自立的に発展させるため、事業内容の末尾に必ず次年度以降に向けた事業の方向性を記載すること。

4 「個別事業の重要業績評価指標（KPI）及び定量的成果目標」には、本個別事業の各区分における取組全体像における位置付けを踏まえ、どのような考え方のもとどのくらいの効果が見込めるのか、それを測るためにどのようなKPI及び定量的成果目標を決定したか、達成予定時期を含め記載すること。また、各市町村は、毎年、個別事業ごとに効果検証を実施し、都道府県にその結果を報告すること。

※過去に関連する事業を実施している場合は、過去に設定したKPIを踏まえたKPIを設定すること。

（過去に設定したKPIも別紙に記載すること。）

5 「都道府県との連携・役割分担の考え方及び具体的方策」には、本個別事業を都道府県と連携のもと実施する場合、その考え方及び具体的方法を記載する。

6 「民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法」には、本個別事業を民間事業者との連携のもと実施する場合、その考え方及び具体的方法を記入する。

7 「男女共同参画部局など関係部局等との連携・配慮事項」には、特定の価値観の押し付けとならないようにする観点から、計画策定に当たり連携した関連部局等及び事業の実施に当たり連携する関係部局等並びに事業の実施に当たり配慮することを具体的に記載すること（優良事例の横展開支援事業を実施する場合）。

8 「委託契約の有無及び契約方式」には、取組中の委託契約の有無及び有の場合には予定している契約方式を記載すること。また、競争性のない随意契約による契約を予定している場合は、事業の内容及び随意契約とする理由を記載すること（優良事例の横展開支援事業を実施する場合）。

9 「システム等導入に係る管財部局の確認」には、マッチングシステム、アプリの構築等のシステムに関する取組の有無及び有の場合には、事業の内容及び確認を行った部局名を記載すること（優良事例の横展開支援事業を実施する場合）。

平成30年度地域少子化対策重点推進事業実施計画書（市町村分）個票

市町村名 高岡地区広域圏事務組合

本事業の担当部局名 総務課

|                                |   |
|--------------------------------|---|
| 事業メニュー                         | 優良事例の横展開支援  |
| 区分                             | 結婚に対する取組  |
| 関連事業メニュー                       | 1-(3) その他、各地域において結婚を希望する者の希望の実現を支援するための取組   |
| 個別事業名                          | 広域婚活支援事業（出会いのきっかけづくりの実施）  |
| 実施期間                           | 交付決定日 ～ 平成31年3月31日  |
| 所要見込額                          | 493 千円 補助率： 1/2 （交付金所要額： 246 千円）  |
| 各区分における取組の全体像及びその中での本個別事業の位置付け | 高岡地区広域圏事務組合が行う広域婚活支援事業では、①縁結びボランティアによる婚活支援、②県が行う結婚支援事業との協力・連携、③出会いのきっかけづくりの実施を三つの柱として、総合的な結婚への支援を行う。本事業はこれらのうち、③に位置づけられる。   |
|                                | <p>（個別事業の内容）</p> <p>広域婚活支援事業では、縁結びボランティアによる結婚支援に重点をおいているが、今年度からの取り組み事項として、ただ単に出会いイベントを開催するのではなく、イベントやセミナーにおいても、異性へのアプローチの仕方が分からない参加者にその場の様子を見ながら、さりげなくボランティアがアドバイスをするなど、ボランティアのサポートが加わることで、より効果的にマッチングを行うことができるよう取り組むものである。</p> <p>また、昨年度イベントを実施した際、参加者について、男性は集まったが年齢層に偏りがあったり、女性はそもそも応募者が少なかったりしたため、より多くの参加者を集めるため、その他民間施設等にもイベントのチラシを配布することとした。</p> <p>○出会いのきっかけづくりの実施</p> <p>(1) 婚活セミナー&amp;イベント：年1回・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・493千円<br/>         参加目標人数50名 達成率100%</p> <p>【男女別事前セミナー】<br/>         男性向け：イベントの流れ、ゲームの説明、イベントの心構え、自己紹介の練習 等<br/>         講師 男性で婚活イベント企画に携わり、セミナー等講師の経験のある者<br/>         女性向け：イベントの流れ、ゲームの説明、男性のアプローチの対応方法 等<br/>         講師 女性で婚活イベント企画に携わり、セミナー講師の経験のある者</p> <p>【イベント（交流パーティー）】<br/>         フリーフード&amp;ドリンク（アルコールなし）※交付金対象経費に食糧費は含めていない。<br/>         グループトーク、ゲーム、フリートーク、マッチング</p> <p>※イベント参加者は、男女別に事前セミナーを受講し、イベントの流れや心構え、自己紹介の練習等を行った上で、イベントに臨み、イベントではボランティアが参加者や会場内の様子を確認しながら会話や出会いのフォローに入るもの。また、後日、参加者からの相談に対応し、再度のマッチングに繋げたり、次回へ向けてのアドバイスをしたりするもの。</p> <p>【委託料：493千円】<br/>         新聞広告掲載料130千円<br/>         ※北日本新聞Weekly Entertainment、中面モノクロ3段、想定リーチ数231,918部<br/>         チラシ作成131千円（デザイン料33,480円、印刷代@30円×3,000部×1.08）<br/>         機材音響21千円<br/>         司会33千円（32,400円×1人）<br/>         講師謝金21千円（21,600円×1人）<br/>         ホームページ 21千円<br/>         ※イベント告知用WEBサイト開設（申込みフォームの作成掲載）に係る費用<br/>         企画運営費98千円（人件費：正規スタッフ@2,025円×12時間×2人、<br/>         補助スタッフ@1,215円×10時間×4人）</p> <p>事務費38千円（消耗品購入32,400円、印刷代5,400円）<br/>         ※チラシ3,000部配布先→構成3市：各200部、ボランティア90名：各20部<br/>         まちづくり委員10名：各20部、その他民間施設等：400部</p> |

|                                     |   |
|-------------------------------------|---|
| <p>個別事業の内容</p>                      | <p>○次年度以降に向けた事業の方向性<br/>         ・企業・団体との連携について、構成3市である高岡市・氷見市・小矢部市と共に取り組み、3市の担当者間で十分検討し、広域の特性を生かし、市域を超えた交流の場の創出に努める。<br/>         ○事業実施にあたっての留意点<br/>         ・本事業の実施にあたっては、実施要領記載の留意事項を踏まえて実施することとする。</p>   |
| <p>・個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標</p> | <p>○婚活セミナー&amp;イベント<br/>         ・(セミナー)参加目標人数:50名(達成率100%)<br/>         ※企業・団体等その他民間施設へもチラシを配布することにより、昨年度よりも参加目標人数が10名増えることを予想するもの。<br/>         ・(セミナー)参加後のアンケート:「セミナー受講により婚活への意欲が高まった」の回答70%<br/>         ・(ボランティアによるフォロー)ボランティア参加目標人数:10名(達成率100%)<br/>         ・(ボランティアによるフォロー)参加後のアンケート:「本日のイベントで実践的に活動できたと思う」と回答した人数:7名(参加目標人数10名中)<br/>         ・(婚活イベント)参加目標人数:50名(達成率100%)<br/>         ※企業・団体等その他民間施設へもチラシを配布することにより、昨年度よりも参加目標人数が10名増えることを予想するもの。<br/>         ・(婚活イベント)参加後のアンケート:「次回も参加したいと思った」の回答70%<br/>         ・(婚活イベント)参加後のアンケート:「イベントの参加を友人にも薦めたいと思った」の回答70%</p> |
| <p>・都道府県との連携・役割分担の考え方及び具体的方法</p>    | <p>当組合では婚活支援利用者にとやまマリッジサポートセンターを紹介して利用促進を図り、また同センターが実施するセミナーやイベントの情報提供をいただいてそれをボランティアに提供することで、圏域住民の出会いの間口が広がるよう努めている。また、富山県結婚支援ネットワーク会議が設立され、各市町村の婚活情報を県のサイトに掲載していただけるようになったことから、組合の情報も積極的に提供していく。</p>  |
| <p>・民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法</p>   | <p>※優良事例の横展開支援を実施する場合、記載してください。<br/>         これまで、縁結びボランティアの募集についてJA保険会社、結婚式場等へ広報依頼をしてきたが、今後は当組合が行うイベントやサポート希望者の募集等についての広報を県内の一般企業や団体にも依頼し、イベント実施への協力については各市の商工会議所との連携も検討する。</p>  |
| <p>・男女共同参画部局など関係部局等との連携・配慮事項</p>    | <p>※優良事例の横展開支援事業を実施する場合、記載してください。<br/>         (関係部局等) 高岡市男女平等・共同参画課<br/>         (配慮すること) 事業内容全般にわたり、特定の価値観を押し付けたり、プレッシャーを与えたりしないこと、多様な生き方があることも尊重するように留意する。</p>   |
| <p>・委託契約の有無及び契約方式</p>               | <p>※優良事例の横展開支援事業を実施する場合、記載してください。<br/> <input checked="" type="checkbox"/>有(以下の①～③から該当するものを選択してください) <input type="checkbox"/>無<br/> <input type="checkbox"/>①企画提案方式(プロポーザル方式、コンペ方式等) <input type="checkbox"/>②競争入札方式<br/> <input checked="" type="checkbox"/>③随意契約【事業の内容: ボランティア向け研修、イベント等】<br/>         (①を除く) 【随契の理由: 県内で自治体が行う婚活事業の多くを手掛け、自治体婚活支援のノウハウや、実績があり、氷見市と小矢部市の事業も担当しているため、圏域内の婚活の取組み状況を考慮した上で事業を実施できる唯一の事業所であるため。】</p>  |
| <p>・システム等導入に係る管財部局の確認</p>           | <p>※優良事例の横展開支援事業を実施する場合、記載してください。<br/>         該当する取組の有無: <input type="checkbox"/>有(取組名: ) <input type="checkbox"/>無<br/> <input type="checkbox"/>有の場合の担当部局:</p>  |

(注)

1 「所要見込額」には、本交付金の対象経費支出予定額を記入すること。また、金額の根拠となる資料（見積書等）を添付すること。併せて、「うち交付金所要額」には「所要見込額」に補助率を乗じた額（千位未満切り捨て）を記入すること。

2 「各区分における取組の全体像及びその中での本個別事業の位置付け」には、各区分（①結婚に対する取組、②結婚、妊娠・出産、乳児期を中心とする子育てに温かい社会づくり・機運の醸成の取組、③結婚新生活支援）ごとに、既存事業や他省庁補助金等事業なども含め、全体としてどのような取組を行うか、その中で、本個別事業がどのような位置付けにあるのか、どのように他事業との取組連携しているのかを記載すること。

3 「事業内容」には、個別事業の具体的内容を記載する。また、事業内容を検討する上で参考とした既存事業があれば、都道府県名又は市町村名、事業名を記載すること。

※個別事業を次年度以降も自立的に発展させるため、事業内容の末尾に必ず次年度以降に向けた事業の方向性を記載すること。

4 「個別事業の重要業績評価指標（KPI）及び定量的成果目標」には、本個別事業の各区分における取組全体像における位置付けを踏まえ、どのような考え方のもとどのくらいの効果が見込めるのか、それを測るためにどのようなKPI及び定量的成果目標を決定したか、達成予定時期を含め記載すること。また、各市町村は、毎年、個別事業ごとに効果検証を実施し、都道府県にその結果を報告すること。

※過去に関連する事業を実施している場合は、過去に設定したKPIを踏まえたKPIを設定すること。

（過去に設定したKPIも別紙に記載すること。）

5 「都道府県との連携・役割分担の考え方及び具体的方策」には、本個別事業を都道府県と連携のもと実施する場合、その考え方及び具体的方法を記載する。

6 「民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法」には、本個別事業を民間事業者との連携のもと実施する場合、その考え方及び具体的方法を記入する。

7 「男女共同参画部局など関係部局等との連携・配慮事項」には、特定の価値観の押し付けとならないようにする観点から、計画策定に当たり連携した関連部局等及び事業の実施に当たり連携する関係部局等並びに事業の実施に当たり配慮することを具体的に記載すること（優良事例の横展開支援事業を実施する場合）。

8 「委託契約の有無及び契約方式」には、取組中の委託契約の有無及び有の場合には予定している契約方式を記載すること。また、競争性のない随意契約による契約を予定している場合は、事業の内容及び随意契約とする理由を記載すること（優良事例の横展開支援事業を実施する場合）。

9 「システム等導入に係る管財部局の確認」には、マッチングシステム、アプリの構築等のシステムに関する取組の有無及び有の場合には、事業の内容及び確認を行った部局名を記載すること（優良事例の横展開支援事業を実施する場合）。